

一関ふるさと学習院

平成29年度
受講生大募集

新市10周年を機に一関地方の歴史と文化を見つめる
～中世の歴史的痕跡からの学習～



岩手県指定有形文化財
木造聖観音立像(室根町・南流神社)



岩手県指定有形文化財
木造薬師如来立像(千厩町・大光寺)



岩手県指定有形文化財
普門寺三重塔(陸前高田市)



宮城県指定有形文化財
補陀寺六角堂(気仙沼市)

募 集 要 項

【開催期間】 平成29年6月～10月の全4回(詳細は裏面をご参照ください)

【定 員】 各回40名(先着順)

【受講料】

	室内講座	市内現地研修 (昼食・入館料込)	現地探訪 (昼食・入館料込)	受付
会員	無料	1,500円	2,500円	5月11日(木)から
一般	全2回:2,000円 1講座:1,200円	2,000円	3,000円	6月 1日(木)から

(欠席の場合、受講料の返金はありませんので、ご了承ください)

【申込方法】 裏面の受講申込書にご記入の上、お申込みください。

【お問合せ】 NPO法人一関文化会議所(一関文化センター内) TEL: 0191-32-4333

主催:  NPO 法人一関文化会議所

NPO法人一関文化会議所 平成29年度「一関ふるさと学習院」
～中世の歴史的痕跡からの学習～
講座計画表・受講申込書

回	開催日時	内容	講師
	会場		
1	6月21日(水) 14:00～16:00	「薄衣状」の世界と 磐井郡の代表的中世城館跡	元北上市立博物館 館長 本堂 ひさいち 寿一 氏
	一関文化センター 小ホール	中世城館については、単に戦いの場として、また領主の拠点としてだけではなく、当時の人々のコミュニティとして果たした機能について新たな評価も必要と思われます。それぞれの村落にかならず存在したというべきその多さは、村民の協力がなければ造営・維持・防衛は不可能であったと考えられるからです。「村を守る」ということに行き着くことについて考えてみたいと思います。	
2	7月20日(木) 8:30～16:00	磐井地方の平安末から鎌倉期を見る ～東磐井の仏像巡り～	
	集合場所 一関市総合体育館 (ユードーム)	磐井地方の平安時代末期から中世以降盛んだった信仰拠点を現地にて周辺環境とともに、歴史の流れに思いを馳せ、見学します。 【見学予定地】 東川院・木造聖観音坐像(大東)→芦東山記念館(大東)→南流神社・木造聖観音立像(室根)→酒のくら交流施設(千厩・昼食)→せんまや街角資料館→大光寺・木造薬師如来立像(千厩)	
3	9月21日(木) 8:00～17:00	気仙・本吉の古刹を訪ねる	
	集合場所 一関市総合体育館 (ユードーム)	平安時代末期から中世以降盛んだった信仰の拠点である名刹古刹を訪ねます。 【見学予定地】 普門寺(陸前高田市)、長谷寺(大船渡市)、補陀寺(気仙沼市)	
4	10月18日(水) 14:00～16:00	岩手の蘇民祭と蘇民将来信仰	地域文化学研究所(金ヶ崎) 所長 千葉 かねあき 周秋 氏
	一関文化センター 小ホール	岩手県内で行われている蘇民祭を紹介し、祭りの起源、蘇民将来信仰を考えてみます。	

下記のとおり申し込みます。

平成 29 年 月 日

ふりがな					TEL
氏名					FAX
住所	〒				
受講回 (○印を)	1	2 (市内現地研修)	3 (現地探訪)	4	
受講料	会員	無料	1,500円	2,500円	無料
	一般	1,200円	2,000円	3,000円	1,200円

- ※1 一関文化会議所会員(年会費3,000円)は受講料(市内現地研修、現地探訪を除く)が無料となります。
 ※2 第1回講座と第4回講座を申し込む場合、受講料は2回分で2,000円となります。
 ※3 市内現地研修、現地探訪のみ申込の場合、一関文化会議所会員、室内講座受講者を優先して受付しますのでご了承ください。
 個人情報「一関ふるさと学習院」運営の目的のほかに利用しません。